

文芸とうかい

【俳句】

たまきはる彼岸の夜空星仰ぐ

舟宿 岩田 辻本 國男

風の日の蟻螂の背あかね色

東海 佐藤 とよ

陽光の射して日の出のすずきかな

東海 伊東 幸子

すず虫の鳴く声耳に眠りつく

豊白 中島エミ子

この橋を渡るべからず秋出水

南台 渋谷ひろし

野分け晴れ風の独語は途切れがち

村松北 小野寺紀夫

嵐去り澄みし青空赤とんぼ

外宿 照沼あや子

音のするほど吹くのかよ秋の風

舟石川 舛井 愛子

父に似し案山子に足の無かりけり

村松 松本 正勝

あいたたと親子笑顔の栗拾い

外宿 西山 純一



【短歌】

それぞれにそれぞれの地で月を見る

想いは如何に満月の夜

外宿 小林美代子

長雨の止みて朝日に輝ける蕎麦の畑

の白花まぶし

船場 舛井庫之助

老いらくはこころで筆を折ろうかと

思いつつまた愚作をひねる

外宿 高槌 すみ

窓際の木々の紅葉はじまりて一雨毎

にその色の増す

東海 片野 紀夫

朝の風さわやかに吹く里の道畑のあ

ちこち煙たなびく

内宿 村上 文江

戴きし栗のごはんの美味かりし友の

やさしさ思いつつ食む

須和間 柴山 靖子

猛暑過ぎ隣の空き地虫の声朝まで続

き楽隊のごとし

舟宿 工藤和一郎

筑波嶺の遠くに見ゆるバラ園に花粉

症の吾苦にしつつをり

照沼 佐藤 昇

山畑の黄花の蜜を吸いいしかギョロ

り睨みて雀蜂とぶ

南台 根本内俊男

運動会孫の胸板逞しく無心に競う姿

頼もし

村松 高橋 正弘

久々に行く畔に咲く白野菊夕日かえ

して花の輝く

舟石川 小川志つ江

11月30日(日)～12月6日(土)
墨游展



1年間の勉強成果を持ち寄って始まった「墨游展」も、14回目となりました。今回は同一課題の作品を各自の創意工夫で創作しようと考えています。公募展とは異なった書の表現を目標としています。

STATION GALLERY

■開館時間 菱山裕子展・墨游展…午前10時～午後7時 プラネット絵画展…午前10時～午後6時 ※11月16日は午後1時開館、29日は午後1時開館、12月6日・13日は午後3時開館となります。

■場 所 JR東海駅(駅舎2階)

■問 合 せ 東海ステーションギャラリー (☎287-3680)

12月7日(日)～13日(土)
アートグループ
“プラネット”絵画展



門前由弘さんを講師とする絵画塾の生徒作品展。表現力向上のため、技術の習得に励んできました。皆さんからのご批評をいただき、さらに向上するため作品展を開催します。

11月16日(日)～29日(土)
企画展「菱山裕子展
～空間に漂う造形」



アルミニウムネットを素材にした立体造形作品を制作している菱山裕子さんの個展。幅8mの巨大な立体や、空間に浮かんだり壁面から飛び出したりする人物など17点で構成します。